

5年度発中畜 5313号
令和6年1月16日

関係各位

公益社団法人中央畜産会
(公 印 省 略)

令和5年度家族経営における畜産DX推進事業に係る
全国シンポジウムの開催について (ご案内)

日頃から本会の業務につきましては、ご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。

さて、本会ではJRA日本中央競馬会からの助成をうけて、標記事業を令和3年度から7県畜産協会とともに実施し、畜産DX技術の実証調査分析を行っています。今般、その成果を発表する全国シンポジウムを別紙のとおり開催いたしますのでご案内いたします。

ご多忙中とは存じますが、是非ご参加・ご視聴いただきますようよろしくお願い申し上げます。

【本件に関するお問い合わせ先】

資金・経営対策部

担当：中胡（なかえびす）

TEL：03-6206-0833 FAX：03-5289-0890

E-mail：t_nakaebisu@jlia.jp

経営支援部（支援・調査）

担当：半田（はんだ）

TEL：03-6206-0843 FAX：03-5289-0890

E-mail：shien@sec.lin.gr.jp

(別紙)

令和5年度家族経営における畜産DX推進事業に係る
全国シンポジウムの開催について

1. 開催日時

令和6年1月29日(月) 13:30~17:00

2. 開催場所

御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター「RoomC」
(東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ1F)



← 地図参照

3. 開催方法

リアルで開催し、全国シンポジウムの模様はWEB配信します。

4. 開催内容とスケジュール(予定)

13:30 開会

13:35 基調講演・調査分析事例報告

講演1 近年の畜産DX技術について(池口委員、宇都宮大学農学部教授)

事例報告1 モバイル牛温恵、②デラバル アクティブメーター

(千葉県畜産協会 富田専務理事)

事例報告2 精密飼料管理システム「チャレンジマン20P」

(岡山県畜産協会 高尾副調査役)

事例報告3 養豚経営管理システム「Porker」

(鹿児島大学共同獣医学部 小澤准教授)

講演2 畜産DX技術の選定・導入にあたって留意すべきポイント

(土肥委員、元農研機構畜産草地研究所 所長)

15:15 休憩

15:35 解題(テーマ設定) (中田委員、酪農学園大学獣医学群教授)

15:50 質疑応答

17:00 閉会

5. 参加申込

(1) 会場へのご参加(リアル出席)を希望される方

別添「参加申込書」にて1月26日(金)午前までにお申込み下さい。

(2) WEB視聴を希望される方

開催日までに本会ホームページの「お知らせ」からWEB視聴申込をお願いします。